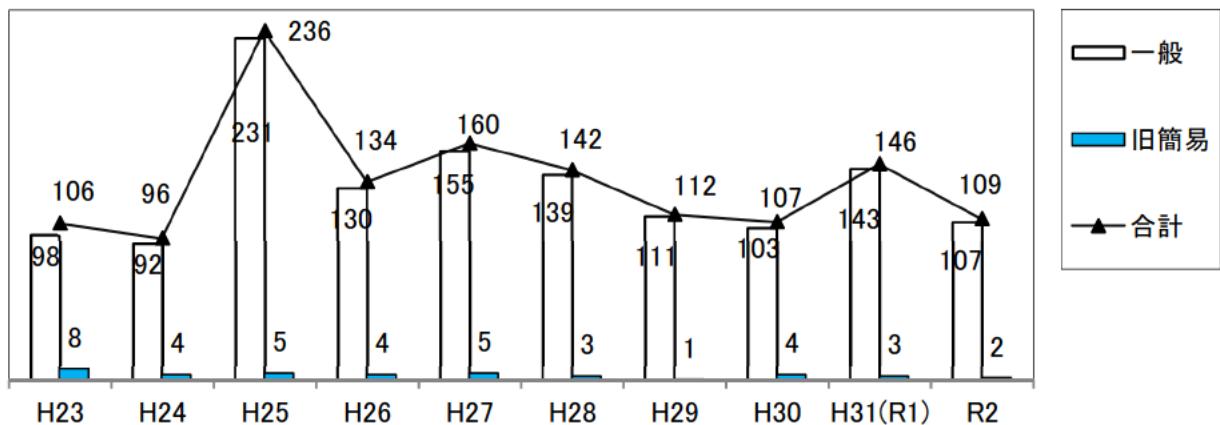


近畿支部管内におけるガス事業関係の事故発生状況

(令和2年実績)

令和3年3月
中部近畿産業保安監督部近畿支部 保安課

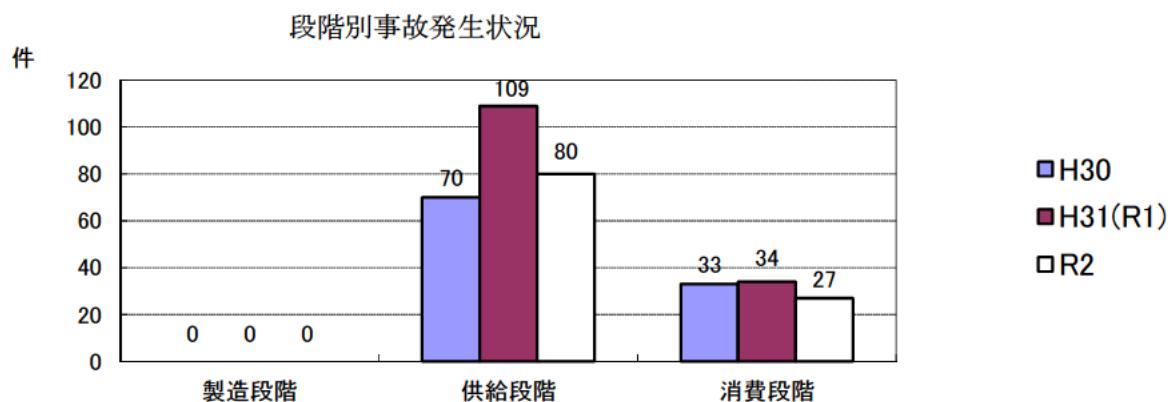
一般ガス導管事業等、旧簡易ガス事業の事故発生件数の推移



- 令和2年は、109件のガス事故が発生した。前年と比較して一般ガス導管事業等で36件の減少、旧簡易ガス事業では1件の減少となった。

【一般ガス導管事業等】

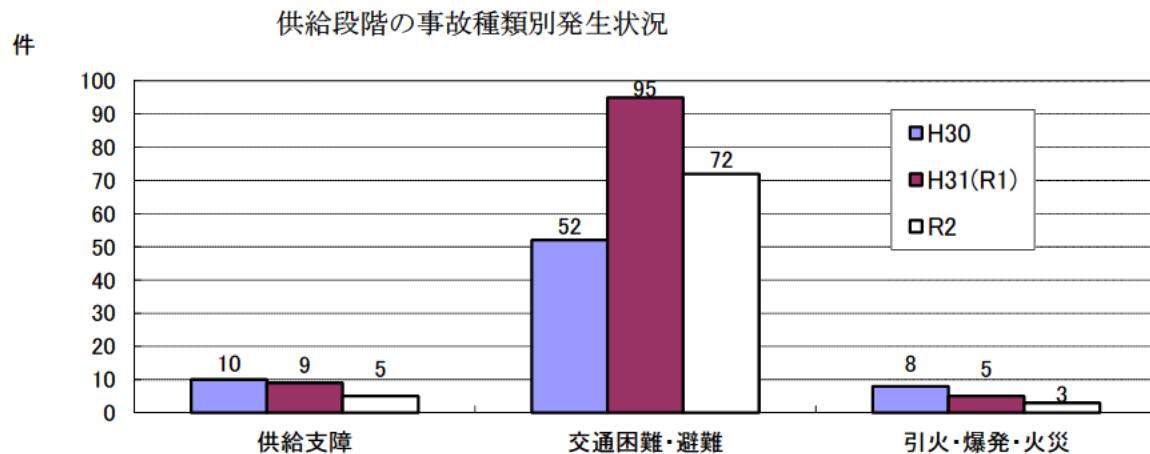
1. 一般ガス導管事業等の段階別発生状況



- 令和2年の段階別発生状況は、「供給段階」で80件の事故が発生しており、前年より29件

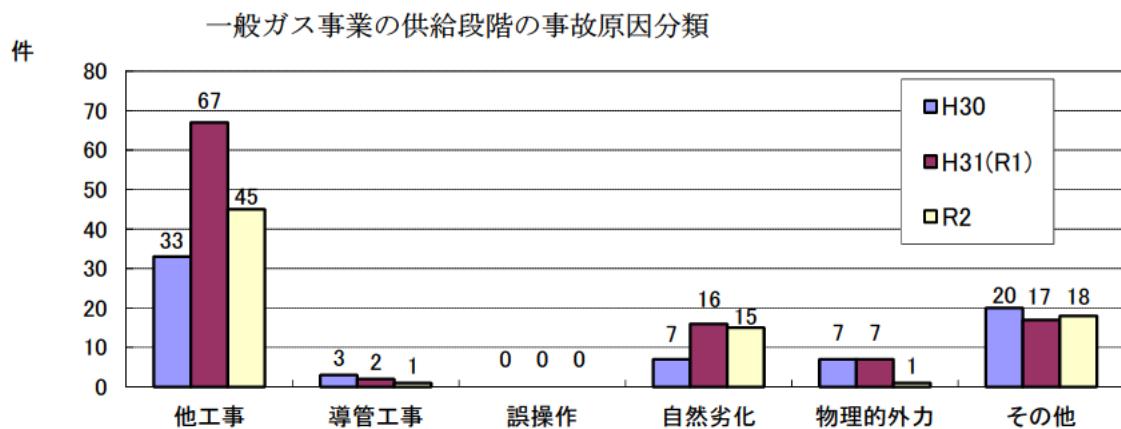
の減少となった。また、「消費段階」での事故は 27 件発生しており、前年より 7 件の減少となつた。

2. 一般ガス導管事業等の供給段階における事故種類別発生状況



- ・令和 2 年の供給段階の事故種別発生状況は、「交通困難・避難」で 72 件の事故が発生しており、前年と比較して 23 件の減少となつた。（ガスの漏えい等に伴う、消防・警察による交通規制や避難指示）
- ・「供給障害」の 5 件のうち、1 件は事業者による導管工事の作業ミスで発生している。
- ・人損事故は 1 件発生した。

3. 一般ガス導管事業等の供給段階における事故原因別発生状況



- ・令和 2 年の供給段階での事故原因別発生状況は、「他工事」で 45 件の事故が発生しており、前年と比較して、22 件の減少となつた。

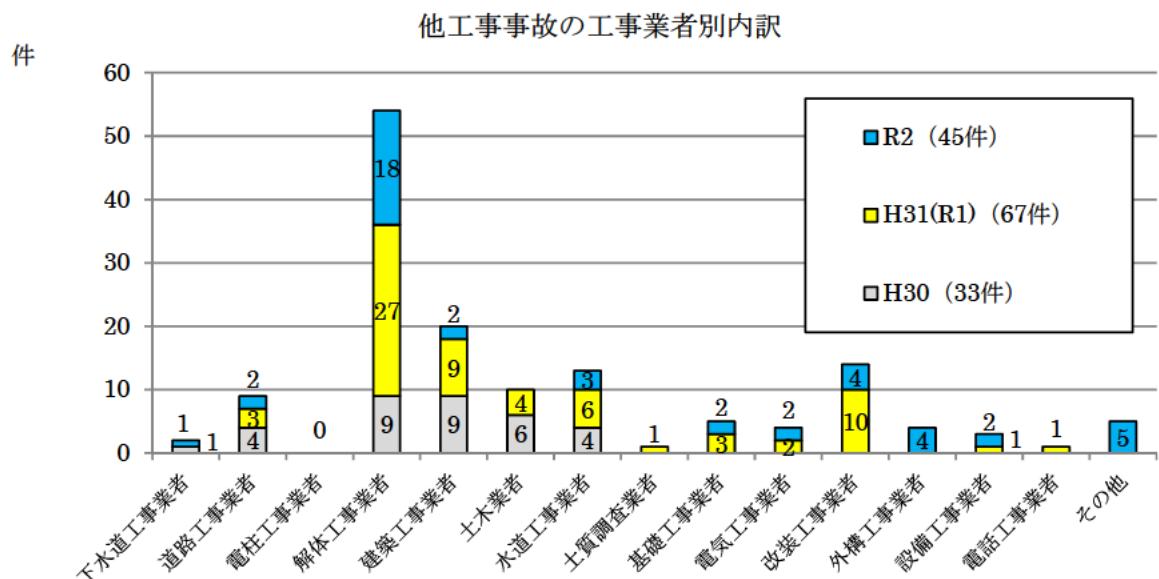
4. 一般ガス導管事業等の現象別での他工事事故件数の推移（単位：件）

	H28	H29	H30	H31(R1)	R2
他工事事故件数	39	33	33	67	45
	(照会有)	(9)	(10)	(12)	(13)
	(照会無)	(30)	(23)	(21)	(34)
	供給支障	3	1	1	3
	中毒・酸欠	0	0	0	0
	火災・負傷	3	4	3	2
交通困難・避難	33	28	29	61	42

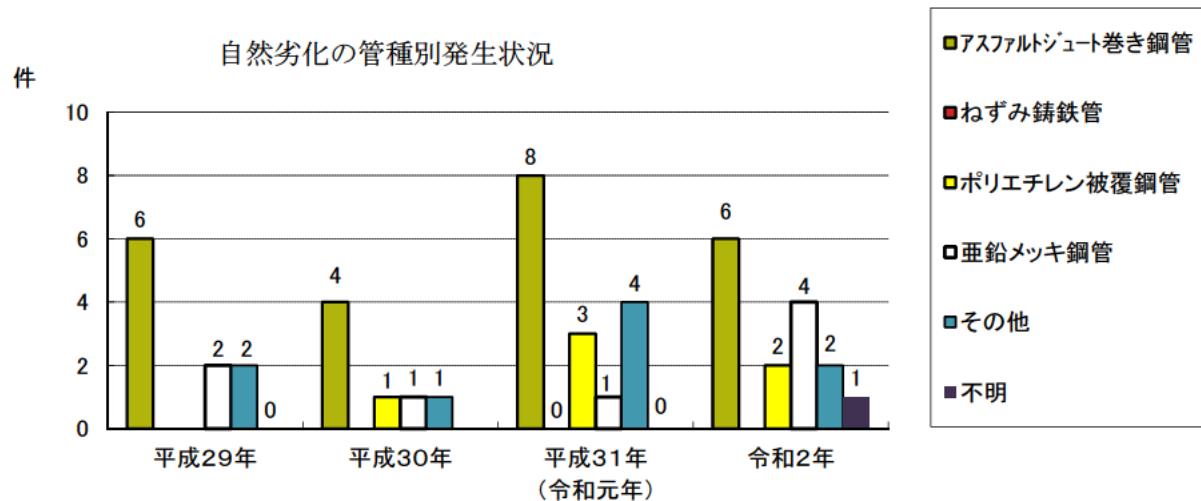
- 令和2年は、他工事事故が45件発生し、そのうち34件は事前照会が無かったものである。
- 事前照会があったにもかかわらず事故に至ったものは11件あり、内容は連絡なしに事前着工したものや、他工事業者内での連絡不備等となっている。

5. 一般ガス導管事業等の他工事事故における工事業者別内訳

- 他工事事故は、解体工事業者及び建築工事業者で多く発生している。



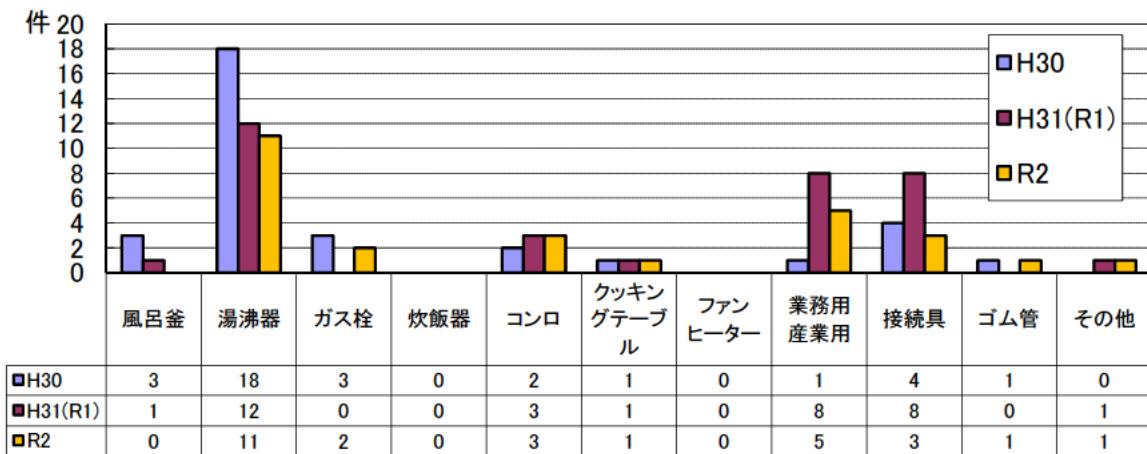
6. 一般ガス導管事業等の供給段階事故原因の自然劣化に係る管種別発生状況



- ・自然劣化による事故発生において、管種ではアスファルトジュート巻き鋼管が最も多い。

7. 一般ガス導管事業等の消費段階における消費機器別発生状況

一般ガス事業の消費段階の消費機器別発生状況



- 令和2年に事故発生の多かった消費機器としては湯沸器であった。
- ガス栓は前年0件だったが2件の事故が発生した。
- 業務用・産業用は前年から減少したものの5件の事故が発生した。
- 内訳は、接続具2件、炊飯器1件、ゴム管1件であった。
- CO中毒事故が1件発生し、1名の方が死亡した。

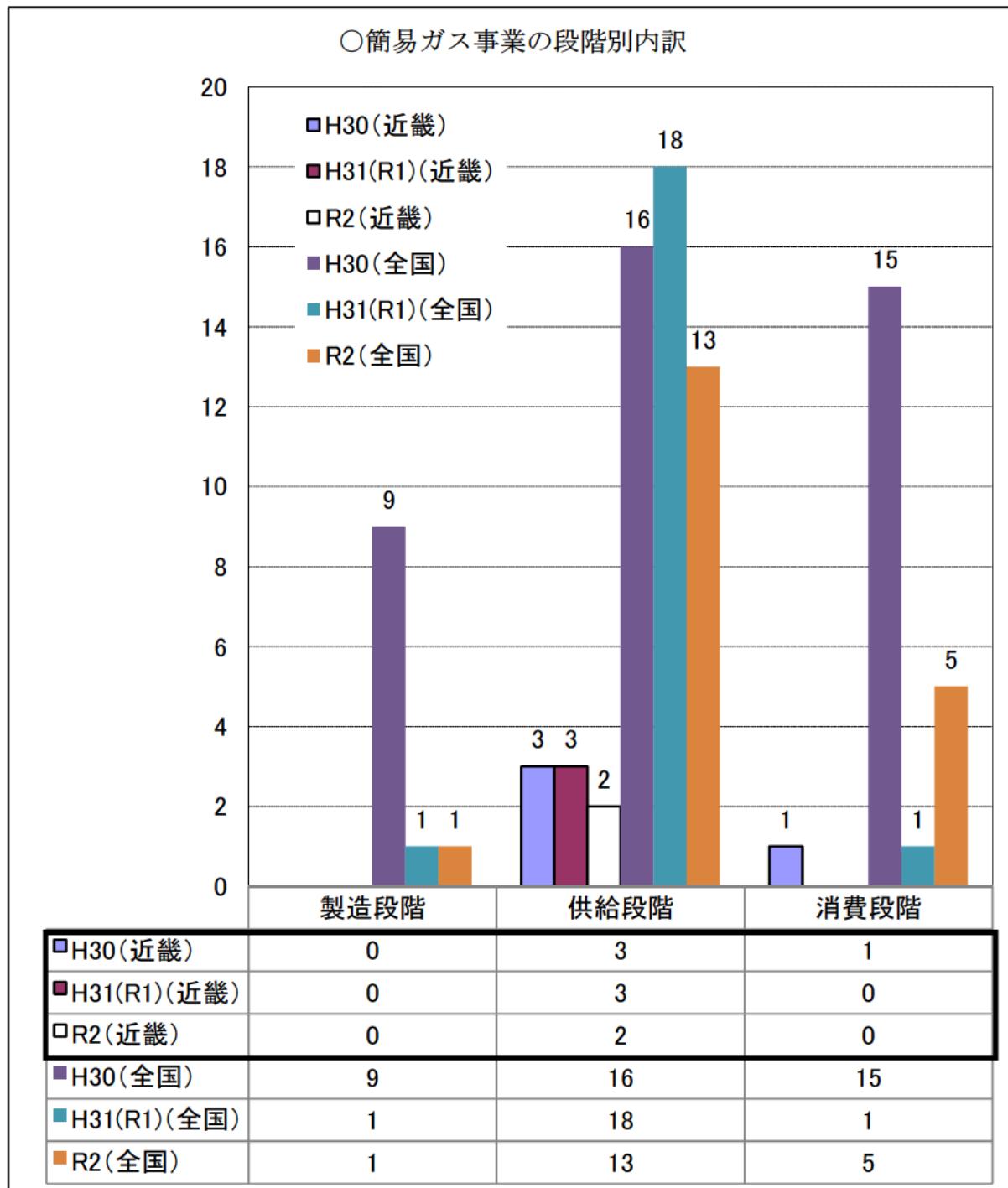
8. 一般ガス導管事業等の消費段階における原因別発生状況

		H30	H31(R1)	R2	合計
消費者の理解不足や誤使用等に起因する事故		16	21	11	48
維持管理不備		7	10	7	24
	経年劣化	3	4	5	12
	内部腐食	1	2	0	3
	汚れ等	2	1	1	4
	その他	1	3	1	5
ガス栓誤開放		3	2	1	6
接続不良・接続不完全		6	7	1	14
不適切使用(点火操作ミス・使用ミス)		0	2	2	4
CO中毒		0	2	1	3
その他		17	11	15	43
作業ミス		1	0	1	2
養生シート覆い		5	5	6	16
リコール等		3	3	0	6
その他		8	3	5	16
不明(調査中を含む)		0	0	3	3

- ・令和2年の事故原因は、接続不良・接続不完全は減少しているが、その他については大きな変動はない。
- ・維持管理不備7件の内4件は業務用での事故であった。
- ・その他（その他）（5件）のうち3件は屋外式給湯器本体の前板変形事案であるが、明確に塗装工事の養生シート覆いが原因と確認されていないものである。そのため、何らかの要因による給排気部閉塞に起因する事故として、その他（その他）に整理した。
- ・CO中毒事故が1件発生し、1名の方が死亡した。

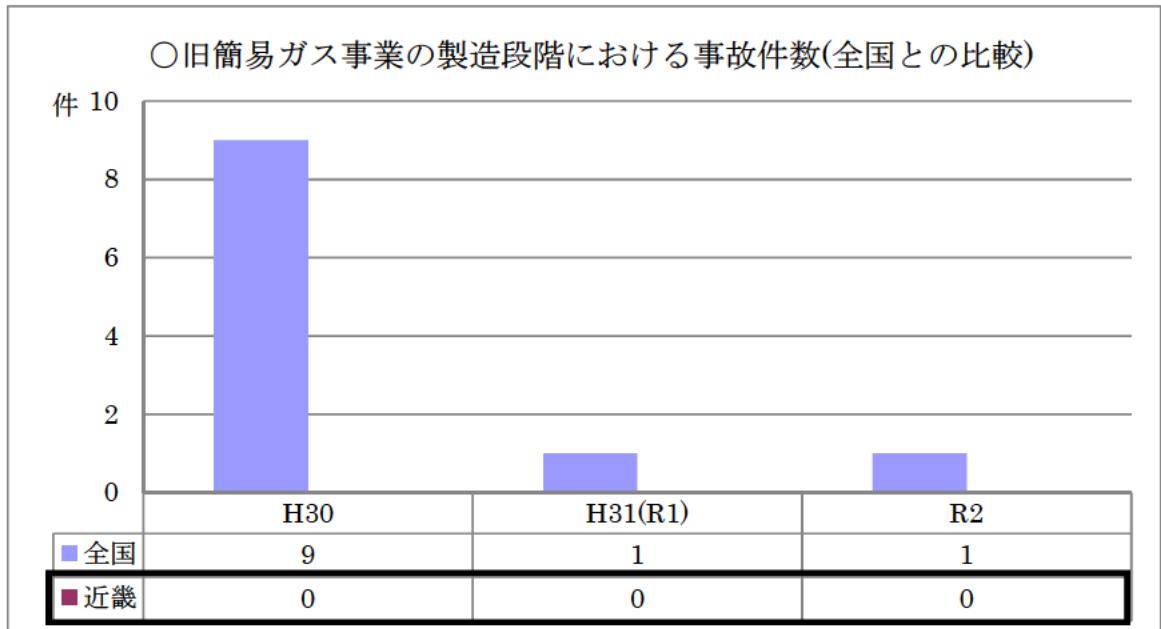
【旧簡易ガス事業】

1. 旧簡易ガス事業の段階別発生状況

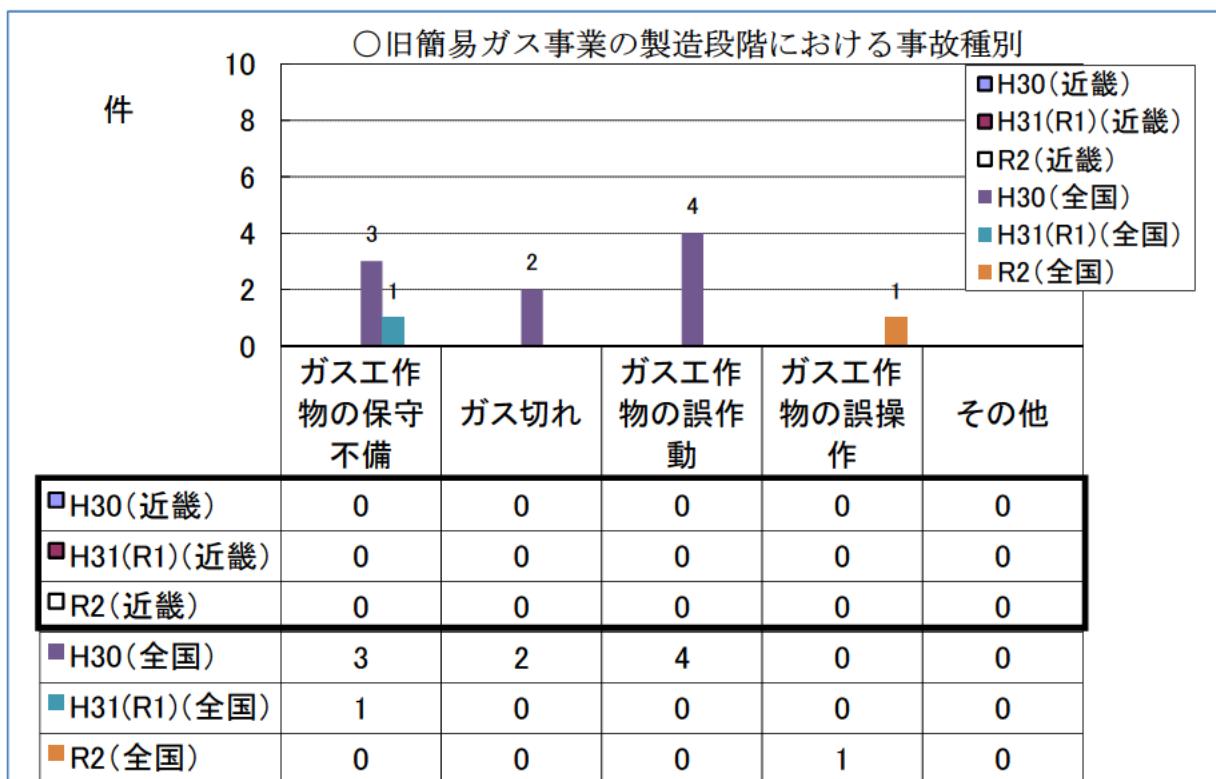


- ・令和2年は、全国において全体で19件と前年より1件減少したが、消費段階は5件で前年より4件増加した。
- ・近畿では、製造段階の事故は過去3年間発生しておらず、令和2年は供給段階で2件発生し、合計件数で前年より1件の減少となった。

2. 旧簡易ガス事業の製造段階の事故種類別発生状況



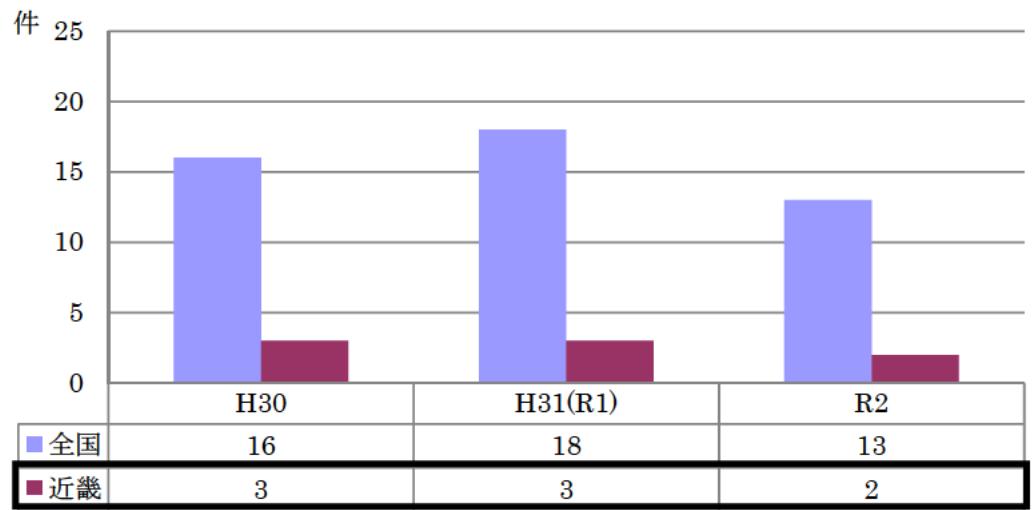
- ・令和2年の製造段階における事故は全国で1件発生した。
- ・近畿では製造段階の事故は過去3年間発生していない。



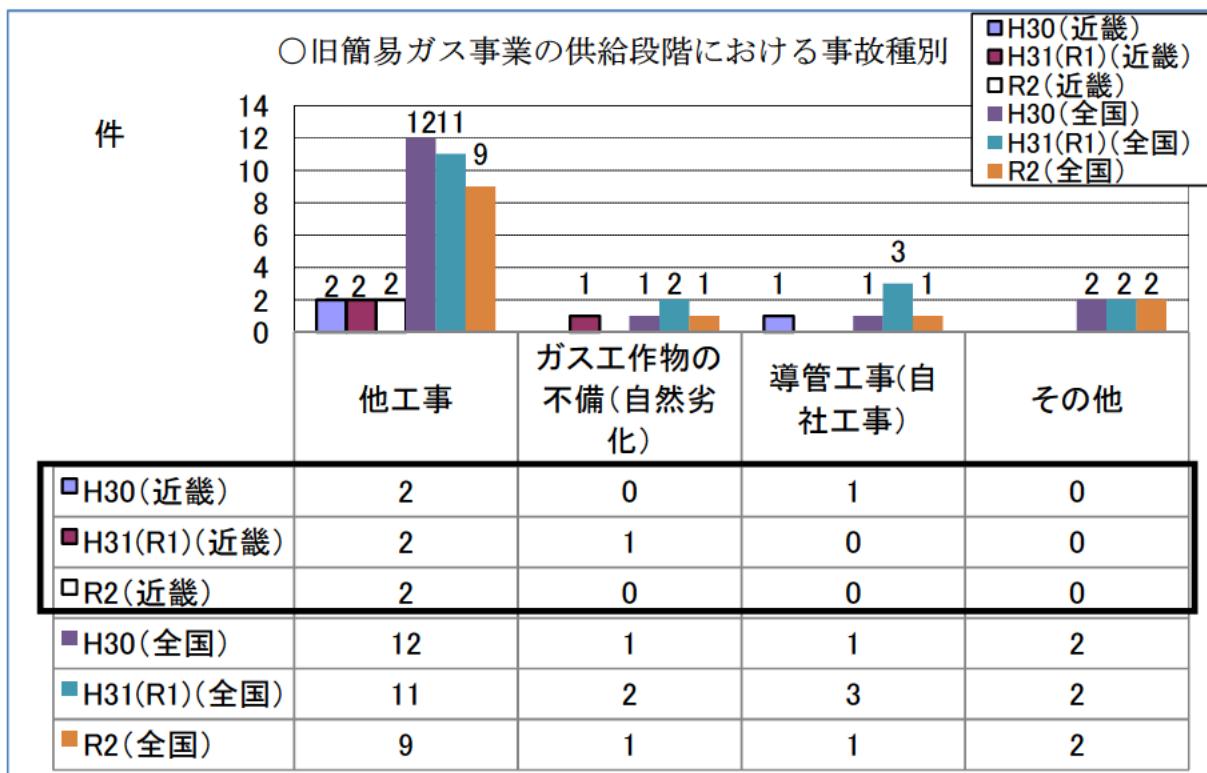
- ・令和2年の製造段階の事故種別は、「ガス工作物の誤操作」による事故であり、委託事業者によるボンベ交換の際、誤って調整器出口を閉止したことが原因で供給支障を起こしたもの。

3. 旧簡易ガス事業の供給段階の事故種類別発生状況

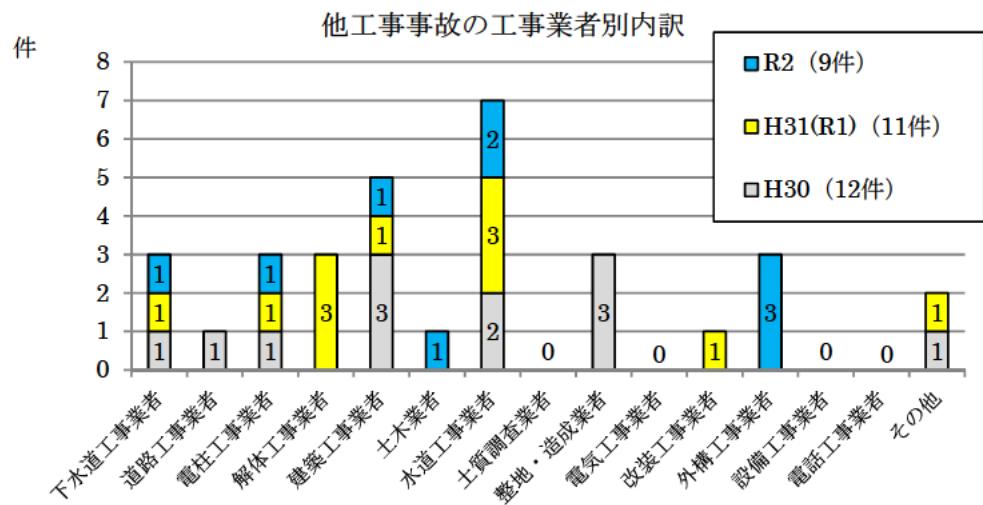
○旧簡易ガス事業の供給段階における事故件数
(全国との比較)



- ・全国では13件発生し、平成31年（令和元年）より5件の減少となった。
- ・近畿では2件発生し昨年より1件減少した。

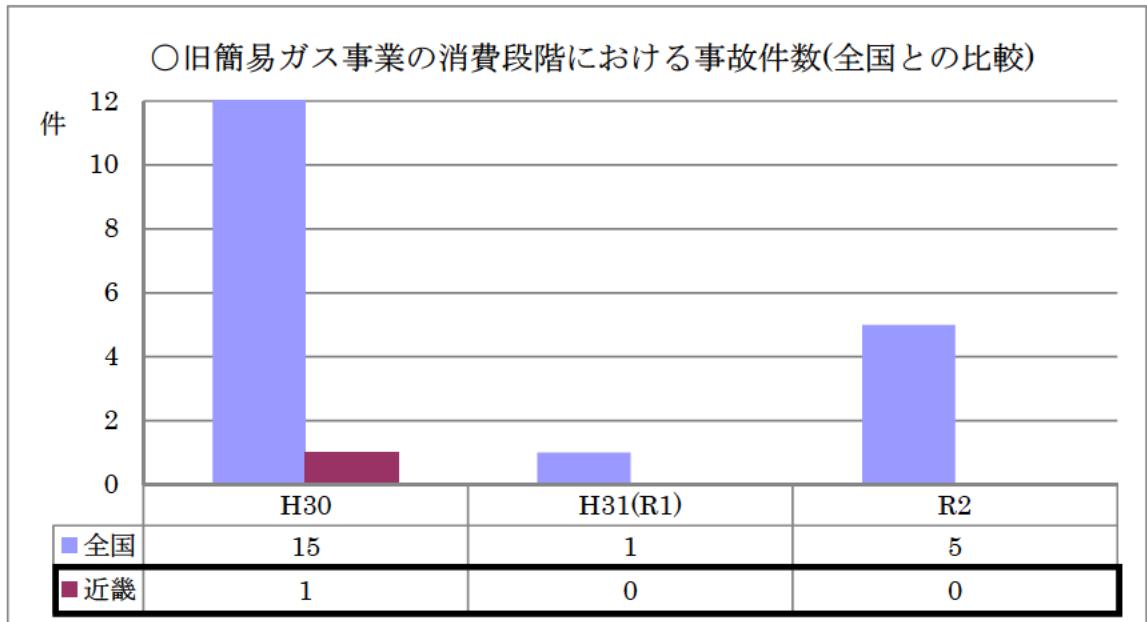


- ・事故種別の割合としては、例年、「他工事」の割合が高く、令和2年の全国における「他工事」事故は、件数こそ前年より5件減少したものの、全体に占める割合は約70%となっている。
- ・近畿では「他工事」が前年と同じ2件が発生したが、他の要因による事故はなかった。

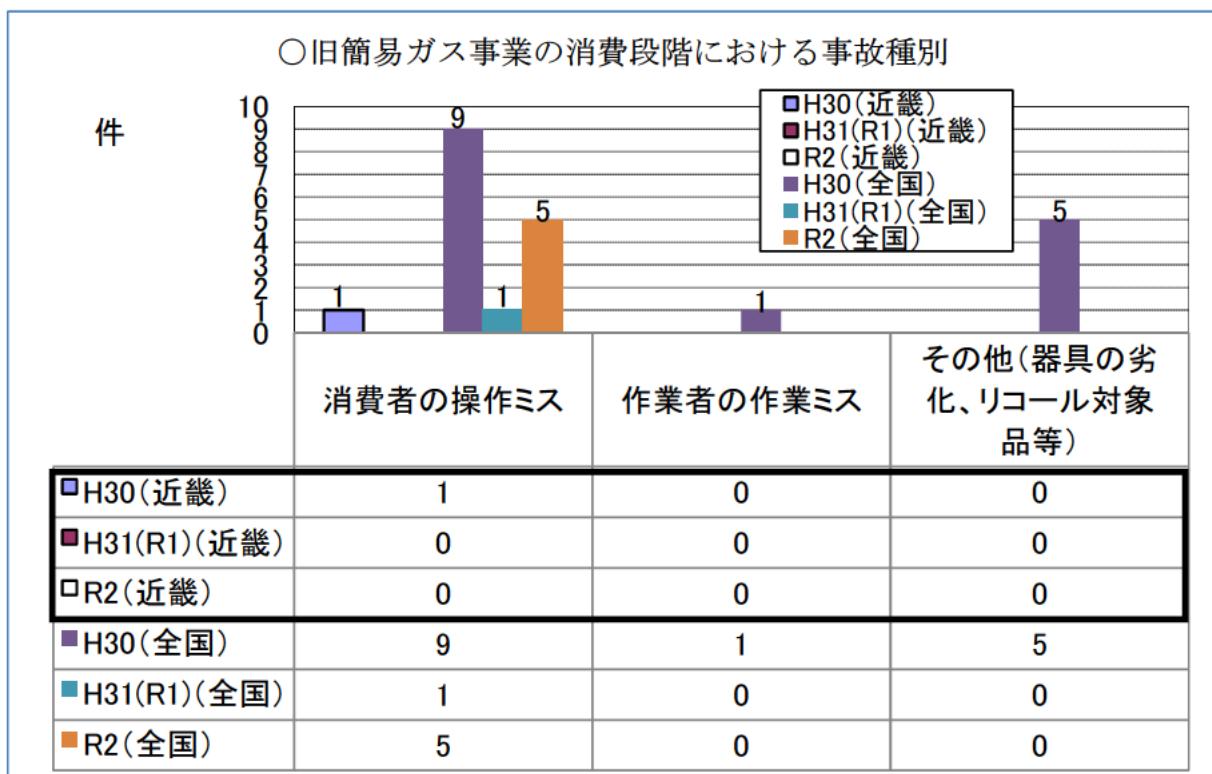


- ・過去3年間の他工事事故は、水道工事業者で多く発生している。
- ・令和2年は外構工事業者で多く発生した。

4. 旧簡易ガス事業の消費段階の事故種類別発生状況



- ・全国では、平成30年は15件と多かったが、平成31年（令和元年）は1件、令和2年は5件と大きく減少した。
- ・近畿では、ここ2年発生していない。



- ・全国において、例年「消費者の操作ミス」による事故が多く、令和2年も「消費者の操作ミス」が事故の全てであった。
- ・近畿においては、消費段階の事故は発生しなかった。

関連サイト（リンク）

○消費者の皆さまへのお知らせ

【ご家庭の皆様へ（ガス安全使用のお願い）】

http://www.safety-kinki.meti.go.jp/kayaku_gas/gokatei_c.htm

○飲食店の皆さまへ

【飲食店の皆様へ（ガス安全使用のお願い）】

http://www.safety-kinki.meti.go.jp/kayaku_gas/inshokuten_p.htm

○掘削を伴う工事関係者の皆さまへ

【工事関係者の皆様へ（ガス管損傷事故防止のお願い）】

http://www.safety-kinki.meti.go.jp/kayaku_gas/koujikankeisya_p.htm

○外壁塗装工事関係者の皆様へ

【外壁塗装工事関係者の皆様へ】

http://www.safety-kinki.meti.go.jp/kayaku_gas/gaihekitosou_p.htm